

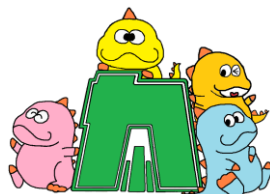
# 家庭学習の手引き



## 《目次》

- 1 家庭学習って何？
  - 2 なぜ、家庭学習が必要なのか？
  - 3 家庭学習で身に付く力
  - 4 家庭学習の7つのポイント
  - 5 基本的な学習用品
  - 6 学年の発達段階による家庭学習
  - 7 家庭学習の時間のめやす
  - 8 家庭学習の内容紹介（お子様と一緒にご覧ください）
  - 9 子ども向け「家庭学習のしおり」
- 参考資料 各学年の「身に付けたい基礎・基本」  
付録 勝田台小学校の約束

八千代市立勝田台小学校



# 保護者の方へ



## 1 家庭学習って何？

宿題だけでなく、自主学習も含めて家庭学習です。

- ◎宿題 … 必ず取り組まなければならない課題です。  
継続的に取り組む中で、基礎学力を身に付けることを目指します。
- ◎自主学習… 自分で課題を見つけ、取り組む学習です。苦手な学習に取り組んだり、自分で調べてみたりする中で、学習への意欲と習慣を身に付けることを目指します。

## 2 なぜ、家庭学習が必要なのか？

全国学力・学習状況調査で、次の「家庭学習と学力の相関」が明らかになっています。

- 家で、家庭学習をしている児童生徒ほど、国語・算数とも正答率が高い傾向がある。
- 家で計画を立てて勉強している児童生徒ほど、正答率が高い傾向がある。



家庭での学習習慣が学力の柱の一つとなっています。

## 3 家庭学習で身に付く力

基礎学力が身に付くだけでなく、自分で学習時間を作り出そうとする態度が、「生活リズムの調整力」や「自己決定力」「課題発見力」「集中力」等に結び付き、お子様の力を高めます。

これらは、お子様が社会で活躍するために必要な力であり、毎日コツコツと努力する中で、身に付けていきます。

## 4 家庭学習の7つのポイント ～親子で一緒に家庭学習～

家庭学習を継続して行うには、学習環境の整備と時間の設定が必要です。

集中して取り組める場と時間の確保がお子さんの学習の習慣化を支えます。




- (1) 学校からの手紙や連絡帳を渡し、親子で宿題や持ち物を確認する。 →学校と家庭との連携
- (2) 学習する時間帯や内容の計画を立て、毎日、取り組む。 →家庭学習の習慣化
- (3) テレビ等を消して、集中できる環境を作る。 →集中力の向上
- (4) 机の上をきれいにして、削った鉛筆で姿勢をよくして行う。 →学習の効率化
- (5) 中学年以上は学習の後、見直し、答え合わせまで行う。 →学力の定着  
※低学年は、保護者の方が答え合わせをする。
- (6) できるだけ、お子様の取り組みを見守り、励ます。 →意欲の向上
- (7) 学習が終わったら、次の日の準備をする。 →学習習慣の確立  
(鉛筆を削る、学習用品がそろっているか確かめる、時間割をそろえる等)



※答え合わせは、「正解・不正解」を確かめるだけの活動を思われがちですが、学習内容の理解にかかわる重要なものです。間違い問題は、どうして間違えたのかを丁寧に探ることにより、自分の理解度を把握し、再考したり、練習したりすることで、学力の定着につながります。



## 5 基本的な学習用品

<p><b>【筆箱に入れるもの】</b> ※低学年は、箱型の筆箱が使いやすいです。</p> <p>○削った鉛筆5本 ※飾りが付いていないもの。</p> <p>○かきかた鉛筆 ○赤青鉛筆1本</p> <p>○よく消えるけしゴム ○名前（油性）ペン1本 ○フェルトペン（低学年）</p> <p>○定規（10～15cmぐらい）※折り畳み式でない方が、使いやすいです。</p>	
<p><b>【引き出し（左側）に入れるもの】</b></p> <p>○のり ○色えんぴつ ○はさみ ○セロハンテープ ○クレヨン（低学年）</p> <p>○カスタネット（低学年）○ホチキス（3年生以上）</p> <p>○30cmものさし（2年生以上）</p>	
<p><b>【必要に応じて】</b></p> <p>○粘土・粘土板 ○算数セット ○鍵盤ハーモニカ</p> <p>○三角定規（2年生以上）※透明のものが使いやすいです。</p> <p>○コンパス（3年生以上）</p> <p>○分度器（4年生以上）※透明のものが使いやすいです。</p> <p>○絵の具セット・画板</p> <p>○習字用具・リコーダー・国語辞典（3年生以上）</p> <p>○彫刻刀・漢字辞典（4年生以上）</p> <p>○裁縫セット（5年生以上）</p>	

※おもちゃとして遊べるような学用品（香りや形）、学校に関係のないものは持ってきません。  
 ※週に一回程度は、お子様の持ち物の確認をしてください。




## 6 学年の発達段階による家庭学習

	めあて	宿題への取り組み	自主学習への取り組み
低学年	<p><b>【学習を習慣化する】</b></p> <p>○習慣付けの1年生</p> <p>○楽しく覚える2年生</p>	学校の宿題に必ず取り組む。	毎日、家でも学習しようという気持ちになる。
中学年	<p><b>【自分の学び方を身に付ける】</b></p> <p>○分岐点の3年生</p> <p>○「9才の壁」を乗り越える4年生</p>	学校の宿題を自分から確実に取り組む。	宿題以外にも、少しずつ、自主的な学習ができる。
高学年	<p><b>【計画的・主体的に学ぶ】</b></p> <p>○個性が際立つ5年生</p> <p>○進学に希望をもてる6年生</p>	宿題が出ていなくても、自分で計画を立てて、学習ができる。	自分の興味や必要性のある自主学習ができる。

## 7 家庭学習の時間のめやす

<b>[学年 × 10分]</b>	
1年生：10分以上	2年生：20分以上
3年生：30分以上	4年生：40分以上
5年生：50分以上	6年生：60分以上

## 8 家庭学習の内容紹介（お子様と一緒にご覧ください）

<p>こくご 〈国語〉</p>	<p>○漢字練習（教科書・ドリルなど）  <small>かんじれんしゅう きょうかしよ</small>            ○漢字調べ（部首・書き順・意味・熟語）  <small>かんじしら ぶしゆ かきじゆん いみ じゆくご</small>            ○語句の意味調べ  <small>こく いみしら</small>            ○日記・作文  <small>にっき さくぶん</small>            ○教科書や本・新聞記事の音読・視写  <small>きょうかしよ ほん しんぶん きじ おんどく ししゃ</small>            ○テストやプリントの問題をもう一度解く。  <small>もんたい いちどと</small></p> 
<p>さんすう 〈算数〉</p>	<p>○計算・文章題練習（教科書・ドリルなど）  <small>けいさん ぶんしょうだいれんしゅう きょうかしよ</small>            ○100マス計算  <small>けいさん</small>            ○作図練習  <small>さくずれんしゅう</small>            ○作表  <small>さくひょう</small>            ○立体づくり  <small>りつたい</small>            ○テストやプリントの問題をもう一度解く。  <small>もんたい いちどと</small></p> 
<p>せいかつか 〈生活科〉            しゃかい 〈社会〉            りか 〈理科〉            そうごうてき 〈総合的な            学習の            じかん 時間〉</p>	<p>○勉強したことに関係あることを資料集などで調べる。  <small>べんきょう かんけい しりょうしゅう しら</small>            ○もっと知りたいことを図書館や博物館，現地に行って調べたり，  <small>し としょかん はくぶつかん げんち い しら</small>            インターネットで調べたりする。            [やくそく]            ※学区外の場所は，お家の人と一緒に行く。  <small>がっこうがい ばしょ うち ひと いっしょ い</small>            ※写真を撮ったり，インタビューしたりする  <small>しゃしん と</small>            ときは，必ず事前に約束する。  <small>かなら じぜん やくそく</small>            ※パソコンの使い方は，お家の人とのルールを必ず守る。  <small>かなら まも</small>            ○身近な材料で，ものづくりや実験を行う。  <small>みぢか ざいりょう じっけん</small>            ○授業で学習したことをもう一度ノートにまとめる。  <small>じゅぎょう がくしゅう いちど</small>            ○テストやプリントの問題をもう一度解く。  <small>もんたい いちどと</small></p> 
<p>ほか 他に             家庭に            学びの            空間を！</p>	<p>○さまざまなジャンルの本を読書する。  <small>ほん どくしょ</small>            ○暗唱をする。（詩・教科書・俳句・短歌・百人一首・漢詩など）  <small>あんしょう し きょうかしよ はいく たんか ひやくにんいっしゅ かんし</small>            ○テレビを見るときに，  <small>こくごじてん かんじじてん ずかん にほんちず せかいちず</small>            「国語辞典」・「漢字辞典」・「図鑑」・「日本地図」・「世界地図」・  <small>ちきゅうぎ てもと お</small>            「地球儀」を手元に置いて，わからないことがあったら，調べろ。  <small>しんぶん じょうほう</small>            ○新聞のスクラップし，情報ノートづくりをする。  <small>しぜん いもの しいく かんさつ</small>            ○自然や生き物とふれあう。（飼育・観察）  <small>だんどう かんが てつだ そうじ りょうり か ものなど</small>            ○段取りを考えさせながら，お手伝い（掃除・料理・買い物等）</p>